

事業の目的

POINT 01 渋滞の緩和

大井川下流域の渡河部（特に国道150号富士見橋）の渋滞の緩和を図ります。



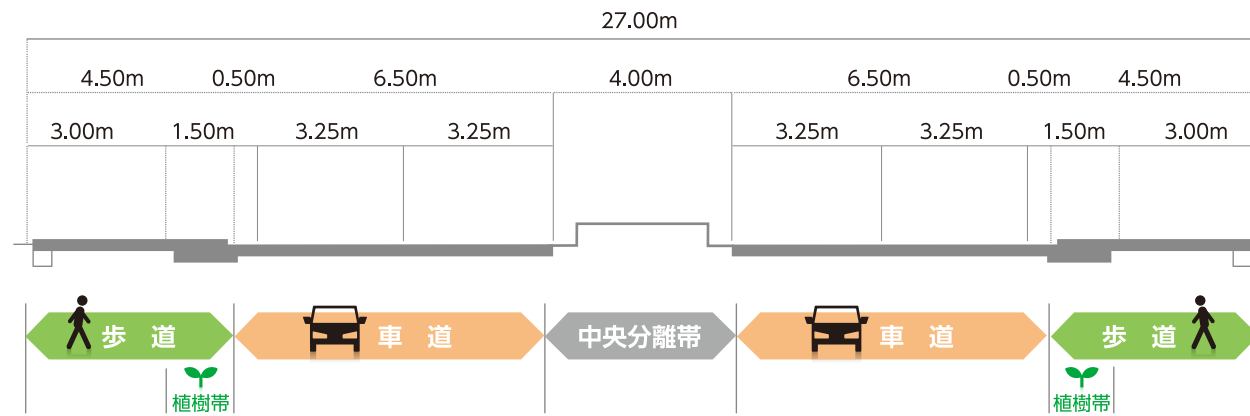
POINT 02 交通ネットワークの拡充

志太榛南地域の交流の拡大や富士山静岡空港へのアクセス道路としての役割を担い、交通ネットワークの拡充を図ります。

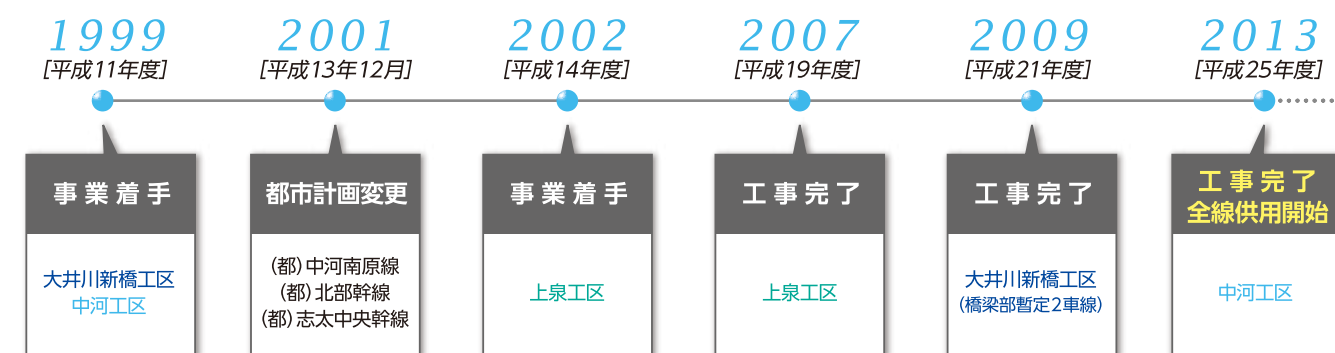
事業のあらまし

延長	区間	道路区分	設計速度	車線数	事業費
L=3,663m	島田市井口～ 焼津市上泉	第4種第1級	60km/h	4車線 (橋梁部暫定2車線)	約145億円

◆標準横断面図



事業のあゆみ



「はばたき橋」の由来

大井川新橋の名称を広く一般から公募したところ全国から852件の応募がありました。

ホームページ、ハガキなどにより、県内のみならず北海道、長崎県などの県外から、また次代を担う小学生からも多くの夢のある応募があり、関心の高さがうかがえました。関係市町の首長らを委員とする『大井川に架かる新しい橋の橋名検討委員会』の審査により、

「この地域が未来にはばたく、また子供たちが未来にはばたいて欲しい」

という願いを込めて『はばたき橋』に決定しました。

「はばたき橋」の概要

■はばたき橋の諸元等

橋長	L=942.3m
上部工	鋼17径間連続少数主桁橋
桁高	2.85m
鋼重	2,475t
下部工	橋台…逆T式橋台 直接基礎
(堤防部)	橋脚…壁式橋脚 直接基礎
(河川内)	橋脚…張出し橋脚 ニューマチックケーソン基礎
総工事費	約60億円
工事着手	平成13年10月
工事完成	平成22年3月

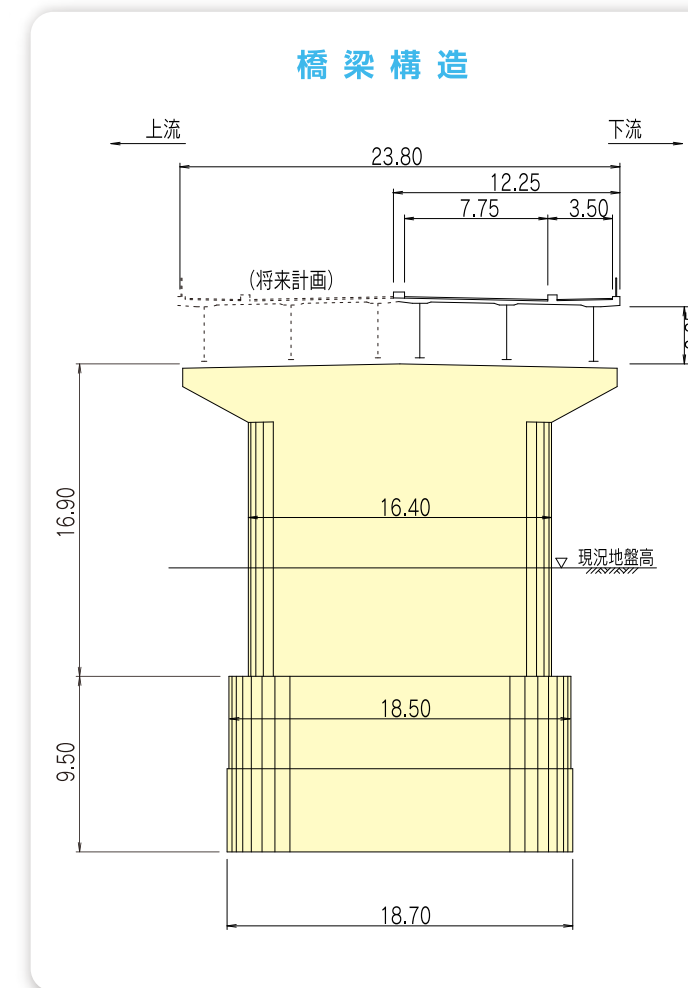
■はばたき橋の特徴

- ・プレストレスト・コンクリート床版(PC床版)を用い、床版の支持間隔を広げ主桁本数を減らし、部材を単純化、省力化して構造の合理化を図った。
- ・桁長約940mに対して17径間を“連続化”し、経済性においても優れたものとした。

■“連続化”による利点

- ・連続化しない橋に比べ、下部構造を小さくすることができるため経済性に優れる。
- ・下部構造に作用する水平力を軽減することができるため、耐震性が向上する。(落橋に対するリスクが小さくなる。)
- ・支承や伸縮装置を少なくすることができるため、維持管理費を低減させることができる。また、走行性が向上し、振動、騒音等の問題が発生しない。

橋梁構造



静岡県島田土木事務所
〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1 TEL 0547-37-5272

未来へはばたく“みち”

主要地方道 島田吉田線

はばたき橋

H A B A T A K I B R I D G E



静岡県島田土木事務所